

第 68 回定期総会 全国町村会長祝辞

紹介いただきました、全国町村会長の藤原でございます。一言ご祝辞を申し上げたいと思います。本日ここに、全国町村議会議長会第六十八回定期総会が開催されるにあたり、全国の町村長を代表して、お祝いのご挨拶を申し上げます。

はじめに、ご列席の各都道府県町村議会議長会会長、事務局長の皆様には、日頃より、地域社会の振興発展のため、ご尽力いただいておりますことに敬意を表しますとともに、全国町村会の活動に対し、格別のご理解とご協力を賜っていることに、厚く御礼申し上げます。

また、先ほど、自治功労者及び他の範となる町村議会として表彰の栄に浴された皆様、並びに町村議会広報コンクールにおいて受賞されました皆様に、心からお祝い申し上げます。

昨年は、熊本地震や鳥取県中部地震、台風による記録的な豪雨が相次ぐなど、各地で重大な災害が発生いたしました。改めて被災された皆様に、お見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。また、東日本大震災からの復旧・復興も道半ばであります。全国町村会といたしましては、引き続き、国等への要望を行うとともに、職員派遣にもしっかりと取り組んで参りたいと存じますので、皆様におかれましても、引き続きご協力をいただきますようお願い申し上げます。

さて、安倍内閣におかれましては、一億総活躍社会の実現を内政の重要課題に掲げ、政府を挙げて取り組んでおられます。その実現のためには、社会保障の充実や地方創生を一層推進していく必要があります。私どもも、地方創生を日本創生に繋げるべく、政府と十分に連携し、全力でこの課題に取り組んでいかなければなりません。

また、町村が自主性・自立性を発揮して様々な施策を着実に実施していくためには、何よりも財政基盤の強化が不可欠であり、安定した財源の確保、とりわけ町村の生命線ともいべき地方交付税の確保が重要であります。昨年末決定されました平成二十九年度の地方税制改正及び地方財政対策では、厳しい状況の中、本日も臨席の原田総務副大臣にもご尽力いただき、我々が納得できるものとなりましたが、今後とも安定した地方財源の確保を強く訴え続けていかなければならないと考えております。

全国町村会といたしましては、全国町村議会議長会飯田会長と一致協力し、元気で活力ある町村の創生に向けて、引き続き強力に活動して参る所存でありますので、皆様方のなお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

終わりに臨み、全国町村議会議長会の益々のご発展とご列席の皆様のご健勝をお祈り申し上げ、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

平成 29 年 2 月 8 日

全国町村会長 藤 原 忠 彦